

# こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (FAX 兼用) 691-3323  
 日本共産党京都市議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130 '14年12月21日号  
 市議員団ホームページ <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/cpgkyoto/> E-mail [cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp](mailto:cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp)



バラの花の並ぶ前で満面笑顔の志位委員長と山下書記局長。長い間続いた「二大政党制」が破綻、その後の「第三極」も失速。民主も三極も、自民垂流、同じ穴の何とやらとの本質が明らかになりました。本格的な自共対決時代の到来です。虚構の多数とはいえ、憲法改悪と悪法成立を許さない運動と議会での論戦が求められています。



労働者の団結交流まつり(11/30、六孫王神社)を訪問・激励



南区生活と健康を守る会総会で挨拶させて頂きました(11/23)。

ちなみに南区の比例票について、共産党を100とすると、各党の票数(指数)は以下の通り。この比率を衆議院全475議席に配分すると、議席数は下段の数字になります(井上市議試算)

| 共産党 | 自民党 | 民主党 | 公明党 | 維新党 | 他  |
|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 100 | 125 | 43  | 66  | 87  | 21 |
| 107 | 134 | 46  | 71  | 93  | 22 |

上段は指数。下はこの比率をざっと議席配分

14日執行の衆議院議員総選挙で日本共産党が大躍進、8から21へと、議席を大幅に増やし、このうち沖縄1区では小選挙区でも議席を獲得しました。21議席に増えたことで、議案提案が可能になり、国民の皆さんの願いを、直接、国会に提案できることになりました。マスコミは自民党が勝ったと報じていますが、実際は5議席減らしてお

15日の市会委員会に、市民から「市民が政治に参加する機会の拡大」を求めめる陳情が出され、議題になりました。井上議

員は、国民の政党支持が正しく議席に反映せず、他と比べて第一党でさえあれば議席を独占でき、その他の民意はすべて切り捨てられる小選挙区制こそが大問題だと強調し

ました。(※)例えば今回の選挙で、民意を最もよく反映する比例代表は、昨年参院選と比べ、自民は80万票減(1・57%減)、公明は25万票減(0・51%減)となつています。小選挙

区では、自民党の得票率は48%なのに、議席は75%を占めるなど、民意との乖離、非民主性は明らかです。

## 小選挙区制が日本の政治を歪めている

り、与党としては現状維持にとどまっています。しかも得票と議席を比べると、実際は「虚構の多数」となつていきます(※)。民主党は党首が落選、

第三極も低迷など、自民党安倍内閣にキツパリ対決し、対案を打ち出す日本共産党の姿が鮮明な結果となりました。

# 日本共産党が大躍進、8から21議席へ 沖縄では小選挙区でも議席獲得 自民党は「砂上の楼閣」



## JR西大路駅のバリアフリー化が前進へ

12月4日の「京都市交通バリアフリー推進会議」にて、JRが「来年度中に基本構想の策定に着手できるように市と協議を進めたい」と発言。市も「来年12頃までには『西大路地区バリアフリー移動等円滑化基本構想策定連絡会議』を設立、来年度中に計画概要を示せるようJRと協議」。